

故布藤昌一博士を悼む 本誌の会員、京都薬科大学・生物・薬用植物学・講師、布藤昌一博士は去る昭和47年12月28日肝硬変のため亡くなりました。氏はシダ植物に精通し広い智識をもっておられ、日本をはじめタイ国を中心に東南アジアのシダ植物についての研究をされていました。最近の報告にはシダ植物の維管束系に関する研究が多く、今後を期待されていた先生でした。学位論文は“貫衆の生薬学的研究”です。

関西薬学生連盟の合同採集会などで学生にかこまれて種々指導をされておられた姿が眼に浮びます。(水野瑞夫)